EPSON

GPS Sports Monitor

WristableGPS

MZ-500

クイックスタートガイド

©2015 Seiko Epson Corporation.
All rights reserved.
2015 年 8 月発行 Printed in Japan

412969900

はじめに

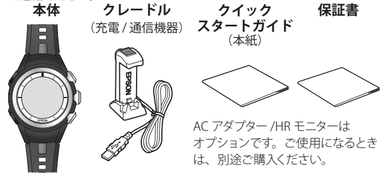
GPS Sports Monitor「WristableGPS」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しくご使用いただくため、必ず本紙をお読みください。本紙では、セットアップや基本操作を中心に説明しています。より詳しい機能の説明は、EPSON Web サイト上の電子マニュアル『ユーザーズガイド』に掲載しています。以下のアドレスからダウンロードしてご覧ください。

<http://www.epson.jp/support/wgps/manual.htm>

本書の内容の一部または全部を無断掲載することを禁止します。
本書の記載内容は予告なく変更されることがあります。

同梱品の確認

お買い求めいただいた本製品の同梱品をご確認ください。万一、不足や不良があるときは、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。



AC アダプター /HR モニターはオプションです。ご使用になるときは、別途ご購入ください。

安全にご使用いただくために

本製品を安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず取扱説明書（本紙および電子マニュアル『ユーザーズガイド』）をお読みください。また、本製品は無線機能を搭載しています。無線機能に関する注意については電子マニュアル『ユーザーズガイド』-「電波に関するご注意」をご確認ください。

<http://www.epson.jp/support/wgps/manual.htm>

本製品の取扱説明書の内容に従わず取り扱うと、故障や事故の原因となります。

- 本製品の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるよう、手元に置いてご使用ください。
- 本製品は日本国内のみでご使用ください。
- 本製品は医療機器ではありません。トレッキングや運動の目安としてご使用ください。

VCCI クラス B 情報技術装置

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って、正しくお取り扱いください。 VCCI-B

記号の意味

本製品の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上、本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

❗	この記号は、必ず実施および認識いただきたい事項（指示、行為）を示しています。
🚫	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。

使用上のご注意

⚠ 警告

- 本製品は、トレッキングや運動のサポートを目的に開発されたものです。それ以外の目的で使用しないでください。
- トレッキングや運動は体調に合わせて実施してください。気分が悪くなるなど体調変化を感じたときは、すみやかに医師にご相談ください。
- トレッキングや運動中は本製品を注視しないでください。転倒や滑落などの危険があります。ご使用の際は周囲の安全にご注意ください。
- スキューバダイビングには使用しないでください。
- 使用状況によってはアレルギーや皮膚のかゆみ、炎症などが生じる恐れがあります。万一、皮膚に異常が生じたときは、すみやかにご使用を中止し、医師にご相談ください。
- 本製品を次のような場所での放置や保管をしないでください。
  感電 / 火災 / 動作不良 / 故障の原因となります。
  - 湿度 / 温度変化の激しい場所
  - 揮発性物質のある場所
  - 油煙やホコリの多い場所
  - 火気のある場所
  - 磁気の発する場所（TV、スピーカー、磁気ネックレスなどの近く）
- お客様による分解 / 修理はしないでください。感電 / 事故の原因となります。
- 小さなお子様の手の届くところには、本製品を放置しないでください。
- 破損したクレードルを使用しないでください。故障 / 火災の原因となります。
- クレードルは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。火災の原因となります。
- クレードルは、煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のままで使用しないでください。火災の原因となります。異常が発生したときはすみやかにクレードルのケーブルを抜き、インフォメーションセンターにご相談ください。
- クレードル内部に異物や水などの液体が入ったときは、そのまま使用しないでください。感電 / 火災の原因となります。すみやかにクレードルのケーブルを抜き、インフォメーションセンターにご相談ください。
- クレードルを使用しないときは、ケーブルを抜いてください。端子部に金属物やホコリなどの異物が付着するとヤケドや火災の原因となります。
- クレードルで他の商品を充電しないでください。また、クレードル以外で充電しないでください。故障 / 感電 / 火災の原因となります。
- 本製品を使用したことにより発生した、お客様本人及び第三者のいかなる損害に対しても、弊社はその責任を負いかねます。お客様の責任でご使用ください。

⚠ 注意

- 装着中に汗をかいたら、本製品を外して、こまめに装着部分の手首と、本製品に付着した汗を拭き取ってください。汗など水分が付着したまま装着を続けると、かゆみや炎症などを生じる恐れがあります。
- GPS 機能やセンサー機能によってデータを計測しています。GPS 受信状況や気圧 / 温度の急激な変化により、ルート / 距離 / ペースなどの計測値が正確に表示されないことがありますので、ご注意ください。
- 本製品を強力な磁気を発する機器の近くや磁場が強い場所で使用すると、現在地情報 / 距離 / 方位などの計測に誤差が生じたり、計測不能になったりすることがありますので、ご注意ください。
- 本製品が表示するデータ及びインストール済みのトレッキングコースデータは、実際の緯度、経度、標高と異なることがあります。安全上、コンパスや地図などを携帯してください。
- 本製品は 10 気圧防水仕様となっています。水泳などに使用できますが、水中あるいは水滴がついた状態でボタンを操作しないでください。防水不良になる恐れがあります。
- 入浴やサウナには使用しないでください。熱気や石鹸、温泉の成分などが防水性能の劣化や、サビの原因となる恐れがあります。
- トレッキングまたは運動後に、データをすみやかに Web アプリケーションにアップロードしてください。

製品紹介

本製品は以下の機能を搭載しています。

時計表示	GPS 受信により正確な時刻を表示します。また、現地と各都市の 2 か国の時刻を表示します。 → 詳しくは本紙 "4." へ
ABC+GPS	高度計（Altimeter）、気圧計（Barometer）、コンパス（Compass）と GPS 機能を使用して、標高 / 気圧 / 気温 / 方位 / 現在地を計測して表示します。日の出 / 日の入時刻も表示します。 → 詳しくは本紙 "5." へ
ログ機能	使用中の時間 / 距離 / ペース / ルート / 標高差 / 心拍数 * などを計測して記録します。 → 詳しくは本紙 "6." （上段）へ
アクティビティ	ログ機能で記録中の計測値をリアルタイムに表示します。 → 詳しくは本紙 "6." （下段）へ
ナビゲーション	本製品に内蔵されている百名山ルートや、パソコンから取り込んだルートをもとに、目的地までの方向や距離、標高差などを表示してナビゲートします。 → 詳しくは電子マニュアル『ユーザーズガイド』へ
トレッキング / ランニング機能	トレッキング / ランニングのいずれかの種目を選択し、それぞれのデータを記録 / 保存します。 → 詳しくは電子マニュアル『ユーザーズガイド』へ

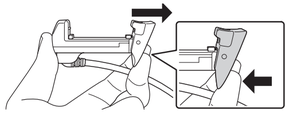
* 心拍数の計測には HR モニター（オプション）が必要です。
電子マニュアル『ユーザーズガイド』は以下のアドレスからダウンロードしてご覧ください。**<http://www.epson.jp/support/wgps/manual.htm>**

1. 充電方法

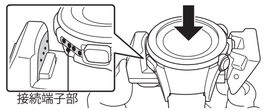
本製品を初めて使用するときは、必ず充電してください。

1. クレードルに本体をセットします。

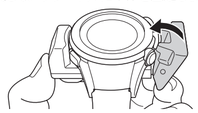
(1) クレードルの可動部を押し、はめ込み口を広げます。



(2) クレードルと本体の接続端子部を合わせてセットします。
必ずガラス面を外向きにセットしてください。



(3) 可動部を戻して、クレードルに本体を固定します。



2. 充電を開始します。方法は 2 種類あります。

■ AC アダプターを使用する場合

クレードルの USB プラグを AC アダプターの USB ポートに接続し、AC アダプターをコンセントに接続します。

充電にはオプションの AC アダプター（型番：SFAC01）のご使用をおすすめします。対応の AC アダプター以外をご使用になると、充電できない場合や、正常に動作しなくなる場合があります。

■ パソコンを使用する場合

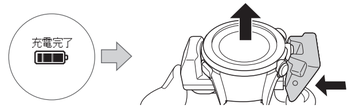
クレードルの USB プラグをパソコンの USB ポートに接続します。

ただし、すべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。また、USB ハブなどは介さず、クレードルとパソコンを直接接続してください。

正しくセットされると充電が始まります。充電完了までの目安は **2.5 ～ 3.5 時間**です（状況により異なります）。

3. 充電が完了したら、クレードルの可動部を押し広げて、本体を外します。

クレードルのケーブルを USB ポートから抜きます。



MEMO

- 充電が完了すると過充電防止機能が働き、充電を続けても本体が破損することはありません。
- 周囲の温度が 5 ～ 35℃の場所で充電してください。これ以外の環境下では右のアイコンが表示され、充電停止状態になります。内部温度が充電に適した温度に戻ると、自動的に充電を再開します。

電池残量の目安

電池残量は電池アイコンで確認できます。

電池アイコン					
使用時間 *	高精度モード〈GPS 毎秒計測〉	46 ～ 25 時間	25 ～ 10 時間	10 ～ 3 時間	3 ～ 0 時間
	長時間モード〈GPS 間欠計測〉	110 ～ 60 時間	60 ～ 25 時間	25 ～ 10 時間	10 ～ 0 時間

* トレッキング設定で GPS 信号の受信頻度別に使用できる時間の目安です。

GPS の受信状況や気温などの環境条件、本製品の設定条件により、使用時間は異なります。

MEMO

- 電池残量がなくなっても、データは本製品のメモリーに保持されています。
- 電池残量が低下すると画面が表示されなくなります。電池残量が低下したまま長期間放置すると、電池性能が劣化します。
  本製品を使用しないときでも、**6 カ月に 1 回は必ず充電してください。**

2. ボタンの基本操作

A	［MENU/BACK］ ボタン	
	メニュー表示	→ 詳しくは "8." へ
	1 つ前の画面表示（戻る）	
	電源入 / 切（長押し）	
B	［LIGHT/LOCK］ ボタン	
	バックライト点灯 / 消灯	
	ボタンロック / 解除（長押し）	
C	［LOG］ ボタン	
	記録開始 / 中断 / 停止	→ 詳しくは "6." へ
	メニュー選択（上）	
D	［SET/DISP.］ ボタン	
	画面切り替え（進む）	→ 詳しくは "5." へ
	メニュー決定	
E	［MARK］ ボタン	
	ポイント登録（現在地の情報を記録する）	→ 詳しくは電子マニュアル『ユーザーズガイド』へ
	メニュー選択（下）	

3. GPS 受信について

本製品は GPS 衛星からの信号を受信して計測します。精度良く計測するには、GPS 衛星からの信号を受信しやすい以下の条件でご使用ください。

受信できない場所

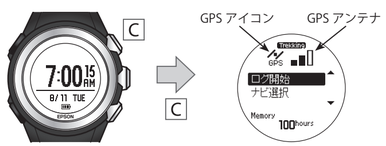
受信しにくい場所

より精度良く計測するために

以下の場合は、GPS 受信状態 * にして、頭上が開けた場所で 15 分置いてからご使用ください。

- **ご購入後初めてご使用のとき**
- **数ヶ月間ご使用がなかったとき**

* 時計表示、または次項 "5." のいずれかの画面で C を押します。
GPS アイコンが点滅し、GPS 信号を受信します。
GPS アンテナが 3 本表示されると、より精度良く計測できます。



4. 時刻合わせ

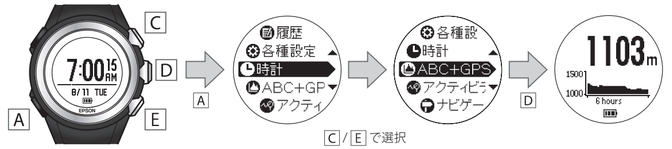
本製品は、GPS 衛星からの信号を受信して、時刻を合わせます。屋外の頭上が開けた場所で以下の操作をしてください。
下図のメニュー表示から、C / E で選択、D で決定して進みます。メニューが表示されていないときは、表示されるまで繰り返し A を押してください。

［完了］と表示されたら、D を押して戻ります。A を長押しすると時計が表示されます。
［エラー］と表示されるときは、GPS 衛星からの信号を受信できていません。頭上が開けた場所に移動してやり直してください。

5. 標高 / 気圧 / 気温 / 方位 / 現在地などの確認（ABC+GPS）

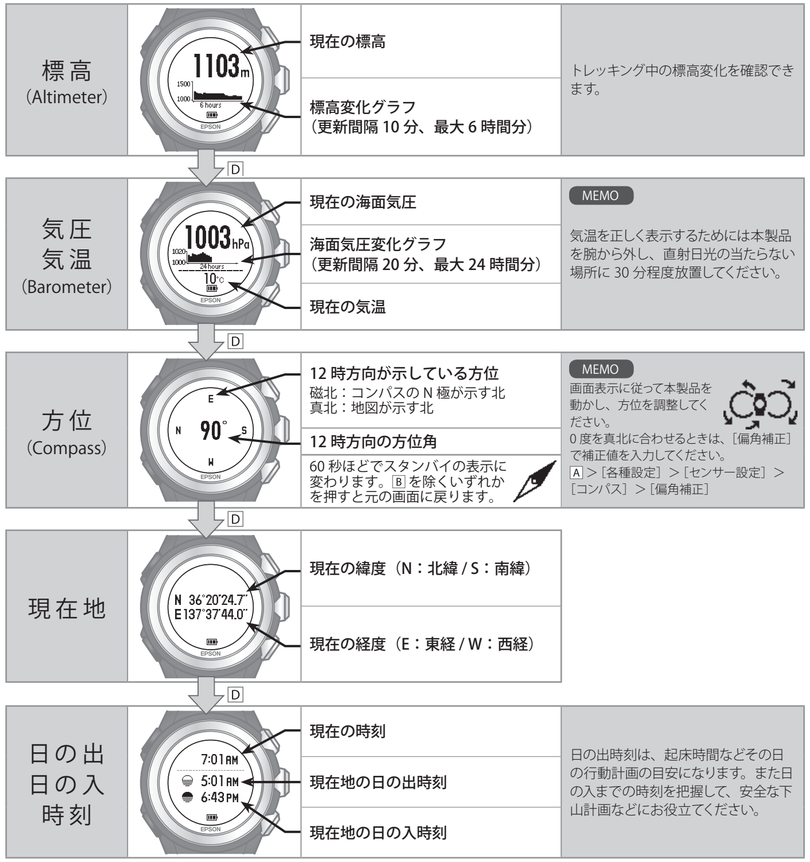
［ABC+GPS］とは、高度計（Altimeter）、気圧計（Barometer）、コンパス（Compass）を搭載し、さらに GPS 機能を加えた本製品の機能に対する略語です。

1.［ABC+GPS］を表示します。



2. 各データを確認します。

D を押すごとに表示が切り替わります。



ABC+GPS 表示から時計表示に戻るには、A を押して、メニューで［時計］を選択し、D で決定します。

MEMO

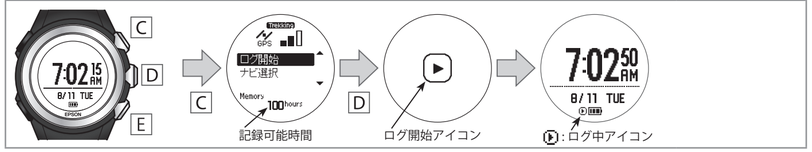
数値が表示されないときは、頭上が開けた場所で C を押し、GPS 信号を受信してください。➡「3. GPS 受信について」

6. データの記録

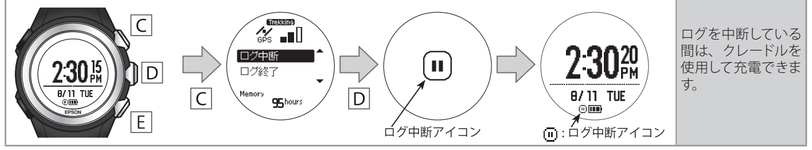
データを記録する

以下ではトレッキング設定での基本的な使用例を説明します。
C を押して、記録を開始 / 中断 / 停止します。充電中は記録できません。

記録開始　トレッキングを開始するときなど

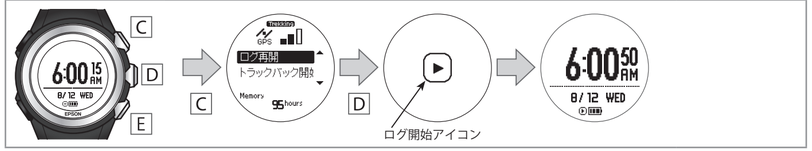


記録中断　休憩や宿泊するときなど

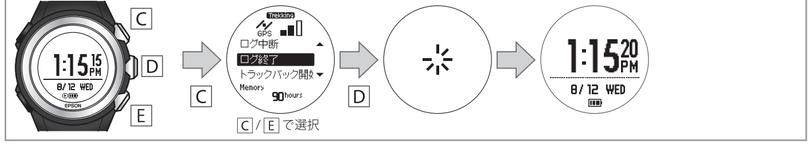


ログを中断している間は、クレードルを使用して充電できます。

記録再開　休憩や宿泊を終えて出発するときなど



記録終了　下山したときなど

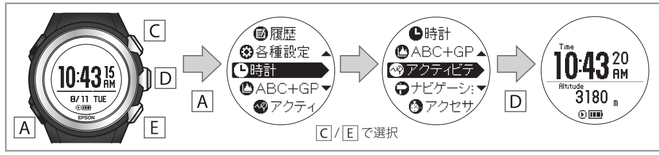


［ナビゲーション］、［トラックバック開始］については電子マニュアル『ユーザーズガイド』をご覧ください。**<http://www.epson.jp/support/wgps/manual.htm>**

記録中のデータを確認する（アクティビティ表示）

以下ではトレッキング設定での操作を説明します。ランニング設定では、一部の操作が異なります。

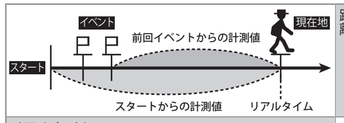
1. アクティビティを表示します。



アクティビティ表示は 6 画面あり、D を押すごとに表示が切り替わります。

2. データを確認します。

トレッキング設定によるアクティビティ表示では以下の項目を確認できます。● がお買い上げ時に設定されている項目です。
ランニング設定のアクティビティ表示で確認できる項目は一部異なります。電子マニュアル『ユーザーズガイド』をご覧ください。



	距離	時間	現在時刻	ログ開始時刻	累積上昇時間	累積下降時間	ペース	上昇ペース	心拍数 *	標高差	勾配	累積上昇高度	累積下降高度	歩数	スピード	上昇スピード	消費カロリー	海面気圧	現在気圧	標高	気温
リアルタイム			●	○			○	○	○	●				○	○	●		●	○	●	○
スタートからの計測値	●	●			○	○	○	○	○	●	●	○	○	●	○		●				
前回イベントからの計測値	●	●			○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	●					

* 心拍数の計測には HR モニター（オプション）が必要です。

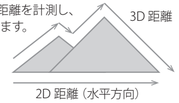
MEMO

アクティビティ表示の 6 画面は、画面パターン（1 行表示 /2 行表示 /3 行表示 / オフ）と、表示する計測項目を変更できます。
表示項目の変更は、A ＞メニュー ＞［各種設定］＞［トレッキング設定］＞［アクティビティ表示］で設定してください。
詳しくは、電子マニュアル『ユーザーズガイド』をご覧ください。**<http://www.epson.jp/support/wgps/manual.htm>**

7. こんなこともできます

距離計算

距離は、2D だけでなく 3D での計算が可能です。
3D では、GPS と気圧センサーで標高と距離を計測し、起伏のあるルートなどの実距離を表示します。



GPS モードの選択

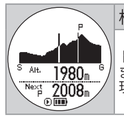
トレッキング設定では、目的によって GPS 信号の受信間隔を選択することができます。
- 高精度（GPS 毎秒計測）：より正確に計測したいときに選択します。
- 長時間（GPS 間欠計測）：電池を長持ちさせたいときに選択します。

パソコン / スマートフォンと接続する

本製品をパソコン / スマートフォンと接続することにより、以下の機能を使用できます。
- 記録したデータを Web アプリケーションにアップロードし、管理できます。
- 登山者向けコミュニティーサイトなどで公開されているルート情報を、本製品に取り込むことができます（パソコンのみ）。
  取り込んだルートは、ナビゲーションに使用できます。

ナビゲーション

本製品で記録したルートや、パソコンから取り込んだルートをもとに、目的地までのナビゲーションをする機能です。ナビゲーション中は、以下のような画面が表示されます。



標高グラフ

トレッキングルートのスタートからゴールまでの標高の変化を表示します。
現在地も確認できます。

平面ルート

トレッキングルートのスタートからゴールまでのルートを平面図で表示します。
現在地も確認できます。
画面は拡大 / 縮小できます。

※本製品が表示するナビゲーションデータは、実際の緯度、経度、標高と異なることがあります。安全上、コンパスや地図などを携帯してください。トラックバックも同様です。

トラックバック

現在地から出発地点に戻るためのナビゲーションをする機能です。記録中のルートのみ使用可能です。

マーキング

現在地の情報を記録します。記録した情報は、ナビゲーションでの確認や、前回イベントからの距離 / 時間 / ペースなどの計測に使用できます。

ウェイポイント

マーキング機能で記録した位置情報は、ウェイポイントとして本製品に保存できます。現在地と保存した位置との関係を表示します。

おすすめコース

ⓒ 昭文社「山あるきデータ」の「日本百名山おすすめ登山コース」が内蔵されています。コースを選択することで、おすすめ登山コースを確認することができます。

※本データの作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用しております。（承認番号 平 27 情使、第 68 号）

ランニング機能

GPS 信号によって、距離 / ラップタイム / スプリットタイム / 平均ペースなどの走行データを計測し、保存します。

アクセサリ

- ストップウォッチ：経過時間を計測します。
- タイマー：設定した時間が経過したことを、音 / 振動で知らせます。
- アラーム：設定した時刻になったことを、音 / 振動で知らせます。

8. メニュー項目一覧

メインメニュー

時計表示で A を押すと以下のメニューが表示されます。

時計	時刻の表示
ABC+GPS	標高 / 気圧 / 気温 / 方位 / 現在地 日の出 / 日の入時刻の表示
アクティビティ	記録中の計測値を表示
ナビゲーション	目標標高
	ウェイポイント
	計画ルート
	履歴ルート
	百名山ルート
アクセサリ	ストップウォッチ
	タイマー
	アラーム
ルート情報	ウェイポイント
	計画ルート
	履歴ルート
	百名山ルート
履歴	計測データの確認 / 削除
各種設定	※次の表をご確認ください。

各種設定

［各種設定］では、以下の機能が設定できます。
時計表示で A を押して［各種設定］を選択すると表示されます。

機能項目	設定内容	
時計表示	デュアル （2 か国時計表示）	オン / オフ
ABC+GPS 表示	気圧計	オン / オフ
	方位計	オン / オフ
	現在地	オン / オフ
	日の出／日の入時刻	オン / オフ
種目	トレッキング	
	ランニング	
トレッキング設定	GPS モード	高精度 / 長時間
	心拍 *	オン / オフ
	アクティビティ表示	画面 1 ～ 6
ランニング設定	オートラップ	オン / オフ
	オートポーズ	オン / オフ
	心拍 *	オン / オフ
	アクティビティ表示	画面 1 ～ 6
センサー設定	GPS	衛星情報
	コンパス	偏角補正
		キャリブレーション
	HR モニター （オプション）	ステータス
		登録
システム設定	距離	単位
		距離計算
	単位	気温
		気圧
		勾配
	時刻	時制
		サマータイム
		現在年月日
		時刻合わせ
		タイムゾーン
	表示	日付表示方法
		コントラスト
		オートスリープ
		表示反転
	音振動	操作音
		通知
	バックライト	10 秒 /30 秒 /60 秒
		オートライト オン / オフ
	バージョン情報	
プロフィール設定	身長	
	体重	
	生年月日	
	性別	
スマートフォン	通信開始	
	登録解除	
初期化	各種設定	はい / いいえ
	履歴	はい / いいえ

* HR モニター（オプション）を登録した後に表示されます。
ナビゲーション機能の使い方や、HR モニター、スマートフォンについて詳しくは、電子マニュアル『ユーザーズガイド』をご覧ください。
<http://www.epson.jp/support/wgps/manual.htm>

MEMO

ランニング計測は、A ＞［各種設定］＞［種目］＞［ランニング］で設定してください。

9. 困ったときは

現象		対処方法
基本動作	画面が表示されない。	•お買い上げ直後は、動作を停止しています。まず充電してからご使用ください。 •電池残量がなくなると、何も表示されません。充電してください。➡「1. 充電方法」
	操作しても反応しない、動作しない。	•電池残量の低下が考えられます。充電してください。➡「1. 充電方法」 •充電しても動作しないときは、システムリセットをしてください。➡ 次項「システムリセット」
	使用中に画面が消える / 青くなる。	•システムリセットをしてください。 ➡ 次項「システムリセット」
	時計表示が消える。	•静止させたままでしばらく放置すると、スリープ状態となり表示が消えます。動かすと表示が戻ります。 •表示が戻らないときは電池残量が低下しています。充電してください。➡「1. 充電方法」 •［オートスリープ］をオフにすると時計表示は消えません。➡ A ＞［各種設定］＞［システム設定］＞［表示］＞［オートスリープ］
	時刻が合わない。	•GPS 受信ができていないことが考えられます。屋内では GPS 受信ができませんので、屋外の頭上が開けた場所で受信してください。 ➡「4. 時刻合わせ」 •サマータイムの設定を確認してください。 ➡ A ＞［各種設定］＞［システム設定］＞［時刻］＞［サマータイム］
GPS	GPS 信号を受信できない / 受信しにくい。	•屋外の頭上が開けた場所で受信してください。周りがビルなどの建物や山、樹林などに囲まれていたり、天候の状態が悪いと、受信できないことがあります。
充電	クレードルにセットしても正常に充電できない。	•本体とクレードルの接続を確認してください。 •本体やクレードルの接続端子部を清掃してください。➡「10. メンテナンス」 •完全に電池残量がなくなった後でクレードルにセットすると、1 ～ 2 分間充電画面が表示されないことがありますが、故障ではありません。 •上記内容を確認しても充電できないときは、故障が考えられます。すぐに充電を中止して、弊社インフォメーションセンターにご相談ください。
	充電エラーのアイコンが表示される。	•周囲の温度が 5 ～ 35℃の場所で充電してください。
	充電時、本体やクレードルが熱くなる。	•故障が考えられます。すみやかにご使用を中止して、弊社インフォメーションセンターにご相談ください。
防水性能	水泳時にも使用したい。	本製品は 10 気圧防水仕様のため、水泳でも使用できます。ただし、水中でボタンを操作しないでください。また、水中では GPS 信号を受信できません。
	ガラスの内側が曇る。	•曇り止めが施されていますが、外気と本製品内部の温度差によって、内部の湿気が結露する恐れがあります。一時的な曇りであれば、本製品への影響はありませんので、そのままご使用ください。 •長時間、曇りが消えないときは内部に水が浸入していることが考えられます。弊社インフォメーションセンターにご相談ください。
通信	本製品をパソコンに通信接続しても正常に認識されない。	•パソコン（USB ポート）とクレードル（USB プラグ）の接続を確認してください。 •本体やクレードルの接続端子部を清掃してください。➡「10. メンテナンス」 •システムリセットをしてください。 ➡ 次項「システムリセット」

※上記の対処を実施しても解決しないときは、弊社インフォメーションセンターにご相談ください。

システムリセット

動作が不安定なときは、システムリセットをしてください。
4 つのボタン（A / B / C / E）を同時に押します。
画面が消えて、再起動します。
日付 / 時刻は初期値に戻ります。時刻を合わせてください。
➡「4. 時刻合わせ」
トレッキング / ランニングの計測データはリセット前の状態が保持されます。

ファームウェアの更新

本製品を支障なくご使用いただくために、ファームウェアは随時更新しております。以下のアドレスから最新版をダウンロードしてご使用ください。
<http://www.epson.jp/dl_soft/category/121.htm>

オプションの購入

以下の製品はオプション販売しております。販売店にご相談ください。
- AC アダプター（型番：SFAC01）
- HR モニター（型番：SFHRM01）

クレードルの追加購入は、販売店または弊社インフォメーションセンターにご相談ください。

10. メンテナンス

お手入れの仕方

使用後のお手入れ

使用後は、本製品を水で軽く洗ってください。汚れのこびり付いた場所は、柔らかめの歯ブラシなどで軽くこすって洗った後、よく乾燥させてください。
汚れがひどいときには、水で薄めた中性洗剤に浸し、こすり洗いをした後、水ですすいでください。
ガラス面は傷が付きやすいため、強くこすらないでください。

充電や通信が不安定なときは、本体やクレードルの接続端子部を湿らせた綿棒で清掃してください。ベンジン / シンナー / アルコール / 洗剤などの有機溶剤で洗わないでください。劣化の原因となります。

バンドについて

汚れたら水で洗い、乾いた布でよく拭き取ってください。本製品に使用されているポリウレタン製のバンドは、長年の使用で色があせたり、弾力性が劣化する性質があります。

内蔵の電池について

本製品に内蔵の電池はご自身で交換できません。
長期間のご使用により、満充電後の使用可能時間が低下したときは、電池寿命が考えられます。販売店または弊社修理センターまでご連絡ください。有償にて承ります。使用条件により差はありますが、電池交換の目安は 5 年です。

11. アフターサービスについて

- 製品の修理 / 点検については販売店または弊社修理センターにご相談ください。
- 本製品のバンド、HR モニターの電池、HR ベルトは保証書適用の対象外となっておりますお買い求めの際は、販売店または弊社インフォメーションセンターにご相談ください。
- 本製品の補修用性能部品の保有期間は製造終了後 6 年を基準としています。
- 万一故障の際に、本製品に記録されているデータについての保証は致しかねます。
- 弊社修理センターで製品交換を実施した場合は、お客様のデータの保全は行なわず、初期化されます。
- 保証書には製品のシリアルナンバーを表示したシールが貼ってあります。シールの貼っていないものは無効となります。

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp
各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容を FAQ としてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。
お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、エプソン製品をもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。
製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶カンタンな質問に答えて会員登録。

12. 本製品に関するお問い合わせ先

●製品に関するご質問・ご相談先（インフォメーションセンター）
製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
【電話番号】　050-3155-8280
※上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8590 へお問い合わせください。
※記載の内容は予告無く変更になる場合がございます。
受付時間等、最新の情報はエプソンのホームページをご確認ください。http://www.epson.jp/support/

●修理品送付・持ち込み依頼先
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。
松本修理センター　〒390-0863 長野県松本市白板2-4-14　エプソンサービス(株)
【所在地】　〒390-0863 長野県松本市白板2-4-14　エプソンサービス(株)
【電話番号】　050-3155-7110
※上記電話番号をご利用できない場合は、松本修理センター0263-86-7660へお問い合わせください。
※記載の内容は予告無く変更になる場合がございます。
受付時間等、修理について最新の情報は、エプソンのホームページでご確認ください。
http://www.epson.jp/support/

●引取修理サービス（ドアto ドアサービス）に関するお問い合わせ
引取修理サービス（ドアto ドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社から ご自宅へお届けする有償サービスです。●福包は業者が引取ります。
【電話番号】　050-3155-7150
上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995 へお問い合わせください。
※記載の内容は予告無く変更になる場合がございます。
受付時間等、引取修理サービス（ドアto ドアサービス）について最新の情報は、
エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/

●ショールーム ●詳細はホームページでもご確認いただけます。http://www.epson.jp/showroom/
エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F

●オプション品・消耗品ご購入
お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-955-455）でお買い求めください。